

水防時に欠かせない土のうの製作や 水防工法に関する講習会を実施しました

R2.12.8 , R2.12.9

～由良川沿川自治体と合同で実施～

—福知山河川国道事務所—

福知山河川国道事務所では、自治体職員と事務所職員の水防活動に関する能力向上の取り組みの一環として、12月8日(月)～12月9日(火)にかけて講習会を行いました。今回講師として、元淀川左岸水防団で水防専門家の裕永正光氏をお招きし水防活動の意義や水防工法について経験談を交えご教授いただきました。講義と現場での土のう製作・積みの実習を通じ、水防活動について一層の理解が深まる機会となりました。



1日目:座学「水防活動の意義と水防工法について」

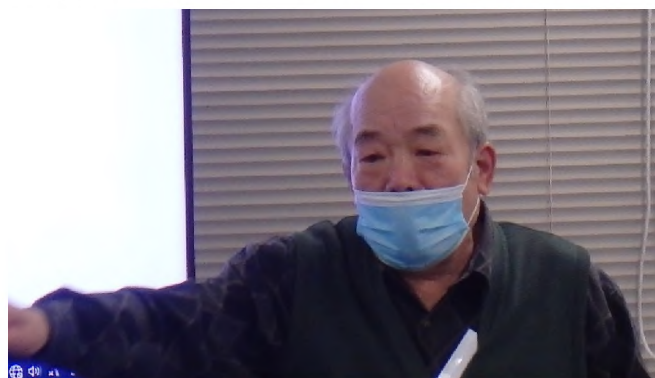
○日時: 令和2年12月8日(月)15:30～17:00

○場所: 福知山河川国道事務所

○参加者: 自治体職員13名(福知山市、綾部市、舞鶴市)、福知山河川国道事務所職員 12名、計25名



講義の様子



水防活動の意義について、裕永氏より経験談を交えてお話をいただきました。

2日目:実習「土のう製作と土のう積みについて」

○日時: 令和2年12月9日(火)9:30～12:00

○場所: 福知山市川北橋左岸土砂ストックヤード

○参加者: 自治体職員13名(福知山市、綾部市、舞鶴市)、福知山河川国道事務所職員 14名、計27名



裕永氏による土のう袋の
結び方についての実演



土のう作りの様子



土のう積み様子

○参加自治体職員からの感想○

- ・座学では自らの体験談を交えてわかりやすく水防についての意義、工法、実態等を講義いただき、大変参考になった。
- ・災害が起こらないことが一番ではあるが、万一の時に今回学んだことを活かせるよう努めていきたい。
- ・土のう製作では実習により要領を習得できた。体験をすることで、文字どおり体で覚えることが出来た。
- ・土のう作成や積み方など、災害時には非常に役に立つ、大切な作業を知ることができ非常に有益な講習会であった。

【問い合わせ先】 国土交通省 近畿地方整備局
福知山河川国道事務所 調査課
〒620-0875 福知山市字堀小字今岡2459-14 0773-22-5104(代表)

